



戸田1年生、まちを行く!

第21回 市民農園で野菜嫌いを克服!?



多くの親が悩む、子どもの野菜嫌い。我が家も例外ではなく、特に息子の野菜感知センサーは超高性能。フードプロセッサーで細かく砕いてみたり、キャラ弁にしてみたりと、ありとあらゆる手段で攻撃を仕掛けてみるも、目ざとく野菜を発見してはひとつ残らずほじくり出す丁寧な仕事ぶりに、母は毎回完敗状態。そこで考えた次なる一手は「いっそ種から一緒に育てる作戦」! 自分で丹精込めて育てた野菜な

ら、きっとおいしく食べてくれるに違いない。そこで応募したのが、市の市民農園「土に親しむ広場」。なんとこの住宅街のど真ん中で、農業体験ができるのだ。高倍率といわれる抽選を勝ち抜き、種から地道に育ててきた野菜たちが、いよいよ収穫の時を迎えた。さあ、果たして無事に育っているのか? そして野菜を「おいしい」と言わせることができるのか!? 母と息子の勝負の行方はいかに…!

今月の注目スポットはここ!

土に親しむ広場



「土に親しむ広場」は市内に13か所、553区画*あります。季節ごとに好きな野菜を植えたり、草花を育てたり、楽しみ方は人それぞれ。気軽に農作業をしたい方や、子どもの食育にもぴったりです。1月から利用者募集がスタートします。応募方法など、詳しくはP.9の特集をご覧ください。

*令和3年11月時点

利用者の声

保育園で1区画借りていて、園児の食育に活用しています。今日収穫した小松菜は、明日の給食で食べる予定です。



秋~冬は白菜や大根など、鍋に合う野菜を育てています。種から芽が出る瞬間がとても嬉しいです。広場の利用者同士での会話や苗の交換などの交流も楽しんでいます。



イラストレーター
アイヨウコ

埼玉県民。イラストレーター。小学生男子2児の母。家事に仕事に育児に毎日バタバタ過ごしています。我が家の子どもたちも野菜嫌いですが、学校で栽培したプチトマトですら食べなかつたのでお手上げ状態です。

こちら、とだっ子情報局

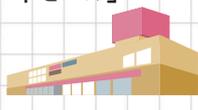
とだっ子情報局では、戸田にまつわる楽しい情報をクイズ形式でお届けします。今回は、戸田で使える地域通貨についてのクイズです。

戸田市オリジナルの
地域通貨を

「戸田○○○」といいます。

さて、中に入る文字は何でしょう?

- 1 ボートのまちとだのシンボル「オール」
- 2 定番の遊び道具「ボール」
- 3 多くの人が集まるショッピング「モール」



正解は①

戸田オールは、平成15年に「ありがとう」の気持ちを伝えるツールとして誕生した地域通貨です。ボランティア活動や地域貢献活動、使用済インクカートリッジを交換店に持ち込んだときなどにもらえます。オール券は、「10オール券」と「100オール券」の2種類があり、「10オール=10円」として、市内約100店舗やtocoバスの乗車賃として使えます。いろいろな活動に参加してオール券をもらい、市内のお店などで使ってください。



戸田オール券



このマークがある
お店で使えます!